

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	神奈川県	市町村名	三浦市	地区名	城ヶ島西部地区	面積	3.3	ha
-------	------	------	-----	-----	---------	----	-----	----

計画期間	令和 4 年度 ~ 令和 6 年度	交付期間	令和 4 年度 ~ 令和 6 年度
------	-------------------	------	-------------------

<p>目標</p> <p>大目標 城ヶ島の玄関口創出と回遊機能の強化により、にぎわいを創出するまちづくり</p> <p>小目標① 観光客の回遊を促す玄関口機能の創出</p> <p>小目標② 快適で安全な回遊ルートの整備と魅力ある観光地の形成</p>

<p>目標設定の根拠</p> <p>まちづくりの経緯及び現況</p> <p>2012年 城ヶ島・三崎エリアが「新たな観光の核づくり事業」に認定</p> <p>2016年 3月 新たな観光の核づくりに向け取り組みとして、「城ヶ島西部景観ビジョン」を策定(認可地縁団体城ヶ島区)</p> <p>2018年 11月 「城ヶ島西部地区再整備方針」の発表(認可地縁団体城ヶ島区・京浜急行電鉄株・神奈川県・三浦市)</p> <p>①「城ヶ島西部景観ビジョン」に基づき、中央広場等3箇所の拠点整備や商店街の景観整備など具体的検討および事業推進に取り組む</p> <p>②城ヶ島西部地区の再整備と併せて、城ヶ島京急ホテルの建て替えに向けた具体的な検討および手続を開始し、観光拠点としての機能強化を図る</p> <p>2019年 9月 「城ヶ島西部地区まちづくり基本構想」を公表(認可地縁団体城ヶ島区)</p> <p>2021年 6月 「城ヶ島西部地区まちづくり説明会」を(仮称)城ヶ島西部地区地区計画区域内、土地・建物所有者を対象に開催</p> <p>2021年10月、2022年2月 「城ヶ島西部地区まちづくりワークショップ」を市道1530号隣接地権者及び周辺住民を対象に開催</p> <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城ヶ島西部地区における観光客の着地点は6箇所に分散しており、回遊に必要な情報提供が効果的に行われていない ・観光客が滞留するためのパブリックスペースが無く、観光客の滞在時間が短い ・城ヶ島西部の主要回遊ルートである市道は幅員が狭く、また、住民の車両通行があるため、観光客にとって良好かつ安全な回遊ルートとなっていない ・城ヶ島西部最大の景勝地である西端磯から城ヶ島灯台公園に至る回遊ルートが老朽化しており、観光地の魅力を活かした回遊性の向上に課題がある。 ・宿泊施設や商業施設の老朽化が進んでおり、観光地としての魅力が低下している <p>将来ビジョン(中長期)</p> <p>【第4次三浦市総合計画(2017年版)三浦みらい創生プラン・】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本目標1 三浦市における安定した雇用を創出する ・基本目標1を達成するための重点施策1 農業、漁業、観光業の連携による観光振興 ・重点施策1の基本的方向 観光施設、回遊ルート、観光案内表示板等の集客に必要な環境や、駐車場や公衆トイレ等の便利で快適な環境を適切に維持・向上させ、集客力をさらに強化します。 <p>【三浦都市計画区域の整備、開発及び保全の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三崎下町・城ヶ島周辺地区は、中心観光商業地として位置づけ、都市基盤整備を進めながら商業と観光機能を充実させるとともに、地域の特性を活かした活性化と、商業施設の秩序ある立地を促進し、地域交流核としての形成を図るとしている。 <p>【三浦市都市マスタープラン】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当地区は、将来都市構造における地域交流ゾーンの1つ、地域の活性化・市外との交流の活性化を促進するため、各地域の特性を活かした都市づくりを進める地域(にぎわいの街を形成する交流ゾーン)に位置付けられている。 ・また、地域交流ゾーンの目指す市街地像では、「『みなとまち』の風情と活気ある交流拠点となるまち」を目標とし、海や自然を活かした産業や、グルメ・海洋リゾートなどを拠点にした回遊性の高い観光商業地等、海業の中心的な市街地形成を目指すとしている。
--

目標を定量化する指標							
指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
1年間に城ヶ島を訪れる観光客の増加	万人/年	城ヶ島地区入込観光客数の比較	城ヶ島西部地区の魅力向上により、観光客が増加し、にぎわいが創出される	103万人	R2年	154万人	R6年
城ヶ島西部地区に2.5時間以上滞在した観光客の割合の増加	%	城ヶ島西部地区有料駐車場の利用料金から滞在時間の状況を比較(年間売上/利用台数/上限料金(2.5h)から、2.5h以上の駐車場利用があった割合を算出)	玄関口機能強化による効率的な情報発信と、回遊ルートの整備により城ヶ島に滞在する時間が増加する。	76.3%	R2年度	84.0%	R6年度